

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立新神田小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他（                               ）

住所 〒921-8013

石川県金沢市新神田1-10-58

E-mail：[shinkanda-e@kanazawa-city.ed.jp](mailto:shinkanda-e@kanazawa-city.ed.jp)

Website：<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/shinkanda-e/>

児童生徒数：男子180名      女子 187名      合計 367名

児童・生徒の年齢 6歳～ 12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（                               ）

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### 《 1年生 きせつとあそぼう 》

春には虫さがし、夏には草花でかんむり作り、秋には松ぼっくりやどんぐりを使っておもちゃやリース作りをした。1年間を通して身近な自然にふれ、観察したり、自然物を使って工夫して遊んだりする中で、自然のおもしろさや不思議さ、季節の変化と自分たちの生活のかかわりに気づき、遊びや生活を楽しむことができた。さらに、新しく1年生になる年長さんをまねいて自分たちの学びを伝えることができた。

### 《 2年生 まちをたんけん 大はっけん 》

地域探検では、身近にあるパン屋、銀行、楽器店、病院、子ども110番の看板がある場所などをグループで訪問し、お店の人にインタビューをして調べたり見学したりする活動を行った。活動後は、グループごとの学びを絵や写真を交えてまとめ、交流することができた。学習発表会では、自分たちの生活が地域の人・もの・ことのかかわりの深さや、これからも地域の方との交流を大切にしていきたいという思いを全校児童や保護者・地域の方々に伝えることができた。

### 《 3年生 ぼくたち、犀川探検隊！～四季の変化を感じながら～ 》

地域に流れる犀川で、探検したり生き物フィールドビンゴをしたり、水質調査をしたりして、犀川の水がきれいであることや水生昆虫のことを知った。それらを新聞にまとめて学年で交流したり、学習発表会で全校に伝えたりする活動を行った。自分たちの地域のよさを理解し、これからも地域のよさを守っていこうとする心情を持つことができた。

### 《 4年生 伝統工芸を学ぶ 》

金沢にはどのような伝統工芸品が、どのように受け継がれてきたかを一人一人が調べた。多くの伝統工芸が大切にされ「金沢の宝」としてのよさに気づき、学んだことをグループでまとめて交流したり、学習発表会で全校に発信したりすることができた。また、職人の方をお招きして「金沢貼函」作りを体験するなかで、金沢を愛し伝統を受け継ごうとする思いに触れて、さらに伝統工芸への理解を深めることができた。

毎日の飼育活動を通して命の大切さについても考えた。

### 《 5年生 いいね！郷土の食材～加賀野菜の魅力にせまろう 》

ふるさとの野菜を調べて「加賀野菜」があることを知り、実際に地域の農家の方と一緒に、へた紫ナス、打木甘栗かぼちゃ、五郎島金時を育てたり調理したりする活動を行った。社会科での学習とも関連して、郷土の自然や野菜を大切にし守り伝えていくために、生活を見直して自分たちにできることを考えることができた。加賀野菜の魅力新聞にまとめたり、学習発表会で全校に発信したりした。

### 《 6年生 発見！金沢の歴史・文化 》

金沢には多くの歴史・文化にかかわるものが残されていることを資料などから調べ、金沢観光ボランティアガイドの「まいどさん」とともに、残された歴史的建造物を見学する活動を行った。この体験や「まいどさん」とのふれあいから、改めて金沢のよさに気づき、そのよさを伝えるためのパンフレットを作成し交流することができた。また、和菓子作りの体験も行った。これらの活動から、今も残る歴史や文化の深さやそれを伝えてきた先人たちの願いに気づき、大切にしていこうという思いを持つことができた。

### 《 特別活動を通して 》

#### ①児童会活動（縦割り活動）

○なかよしクリーン（無言：もくもく清掃） ○なかよしウォークラリー（10月）

○なかよしあいさつ運動（年間） ○「心の日」（年5回）

○ボランティア活動（7月・・・地域の公園の清掃活動）

○「絆活動の日」（1月・・・小中合同あいさつ運動）

○地域の方々への「ありがとうの会」（感謝のプレゼント作り）

縦割り活動や様々な人とかかわりを通して、互いに思いやる心や協力してよりよい生活を築こうとする心が育かれた。

#### ②福祉教育・環境教育

- プルタブ、ペットボトルキャップ、ベルマーク、書き損じはがきの収集活動
  - 毎朝の放送で、児童による節電・節水を呼び掛けるエコキャンペーン活動
- 環境を守り、再利用できる資源を大切にするとともに、困っている人の役に立つことを学び、自分にできることを考え、行動することができた。

2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ✓ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ✓ 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- ✓ その他（児童会環境委員会の活動として実施                    )